この記事がすごい! 毎日新聞今週のこだわり4本



2023年8月13日号

編集/毎日新聞社カスタマーリレーション本部



陸上男子 サニブラウン選手 マイペース 秘めた可能性

世界の舞台で闘うス ポーツ選手は、記録への 挑戦や勝負にこだわる姿 勢を力強く語るイメージ が定着しています。でも、 この選手はちょっと違う ようです。

日本陸上競技界を先導 する男子短距離のサニブ ラウン・ハキーム選手=

写真。好記録への期待な どを話題にしても、苦笑 いすることが多く、心境 を熱く語ることは、ほと んどありません。ガーナ 出身の父と、日本出身の 母の間に生まれたサニブ ラウン選手は、マイペー スで可能性を秘めたスプ リンターなのです。

13日(日)=1、3面

サニブラウン選手の強 みは、なんと言っても走 ることが大好きなこと。 その性格を見抜いてきた 指導者たちは、彼の特性 を生かしながら育ててき ました。

指導者たちの証言を交 えながら、スプリンター の素顔に迫ります。



「台湾アイデンティティー」を探る

15日(火)=オピニオン面

台湾有事のリスクに 対する国際的な関心が 高まる中、台湾の人々 がどんな思いでいるか はあまり知られていま せん。

台北特派員を経験し た鈴木玲子記者が、呉 叡人 (ご・えいじん)

中央研究院台湾史研究 所副研究員=写真=に、 台湾アイデンティ ティーとは何か、核心 を聞きました。台湾の 民主化、特に2014年の 「ヒマワリ運動」を理 解することにカギがあ るようです。



「防衛研究所」どんな集団?

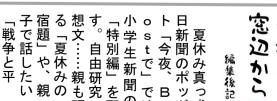


防衛省防衛研究所=写 **真=**の研究員たちは、メ ディアに引っ張りだこと 言っても過言ではないで しょう。

ロシアによるウクライナ 侵攻が続き、北朝鮮によ るミサイル発射も相次ぐ

16日(水)=夕刊2面

今、豊富な知識となめら かな語り口で事態を解説 する姿は、ニュース番組 でおなじみとなっていま す。一体、どんな頭脳集 団なのでしょうか。東 京・市ケ谷の研究所を訪 ねました。





边核



受験塾長に話れている。
対きなのでした。
を対するのでした。
を対するのでした。
を対するのでした。
を対するのでした。
を対するのでした。
を対するのでは、
を述えるいでは、

を述えるいでは、
を述えるいでは、
を述えるいでは、

を述えるいでは、
を述えるいでは、

を述えるいでは、

を述えるいでは、
を述えるいでは、

を述えるいでは、
を述えるいでは、
を述えるいでは、
を述えるいでは、
を述えるいでは、
を述えるいでは、
を述えるいでは、
を述えるいでは、
を述えるいでは、
を述えるいでは、
を述えるいでは、
を述えるいでは、

を述れるいでは す策の心 験中 八介さん 過熱 年者学 生数变 かが験 **₹||写真** だしてい 戻し で に 受験 から始める。 異■や現場に向き るをでして をて が 役と合のはう 新

日 (金) Ш オピニオン面

✓ ノチテ和 ! 「育 | 」 教て 夏いの え み親研 て 审 い親のも究 み届な 五 にけら 味 寄 しで よも編り しましては の き 中者毎e でが日Pス毎 集添すの